日本語学位プログラム生　各位

2025 年度以降の経済政策の廃止及び公共経済学の必修科目化について

国際政治経済学科における必修科目である「経済政策」について、2024 年度末をもって廃止とし、2025 年度より後継科目として「公共経済学」を国際政治経済学科の必修科目に設定する。

1. 今後の履修について

＜国際政治経済学科生＞

・2024 年度末までに「経済政策」を修得済みの学生は、2025 年度以降に「公共経済学」を修得する必要はない。また、2025 年度以降に「公共経済学」を履修することも出来ない。

・2024 年度末までに「経済政策」を未修得の学生は、2024 年度末までの「公共経済学」の修得有無を問わず、2025 年度以降に「公共経済学」を修得しなければならない。

＜政治学科生・経済学科生＞

・2024 年度末までに「経済政策」を修得済みの学生は、2025 年度以降に「公共経済学」を履修することは出来ない。

・2024 年度末までに「経済政策」を未修得の学生は、2024 年度末までの「公共経済学」の修得有無を問わず、2025 年度以降に「公共経済学」を履修することが出来る。

2. 学部要項記載内容の変更について

今般の変更に伴って国際政治経済学科における卒業要件が変更となるため、学部要項の掲載が下記の通りと変更となる。

【掲載箇所：学部要項 第 1 部 第 1 章 II. 卒業要件】

＜変更前＞

学科：国際政治経済学科		
コースカテゴリー：経済学	ミクロ経済学入門	2 単位
	マクロ経済学入門	2 単位
	経済政策	2 単位
	日本経済論	2 単位
	公共哲学（経済）	2 単位
	（後略）	

＜変更後＞

学科：国際政治経済学科		
コースカテゴリー：経済学	ミクロ経済学入門	2 単位
	マクロ経済学入門	2 単位
	経済政策（2024 年度以前）もしくは 公共経済学（2025 年度以降）	2 単位
	日本経済論	2 単位
	公共哲学（経済）	2 単位
	（後略）	

3. 重複履修について

重複履修可否及びそれに対する考え方は下記の通りとなる。

①：経済政策と、2025 年度以降の公共経済学の重複履修は認めない
②：2024 年度以前の公共経済学と、2025 年度以降の公共経済学の重複履修は認める

＜考え方＞
①2025 年度以降の公共経済学は経済政策の後継科目という位置付けのため、経済政策と 2025 年度以降の公共経済学との重複履修は不可とする。
②2024 年度までの公共経済学と 2025 年度以降の公共経済学は別科目という位置付けのため（後述）、こちらとの重複履修は認めるものとする。

4. 2025 年度以降の公共経済学の科目内容・レベルの変更について

2025 年度以降の公共経済学については、科目内容について現在の経済政策に一定準じるよう変更し、また、レベルについて現在の「上級・専門科目」から「中級・基礎科目」に変更する。このため、2024 年度までの公共経済学と 2025 年度以降の公共経済学は異なる科目となる。

以上

2024 年 3 月 6 日
政治経済学部